

全日本ロードレース選手権 第4戦 筑波サーキット

【JP250/マイスター250/ミニ耐久ロードレース レポート】

6月15日 天候：晴れ

コースコンディション：ドライ

6月16日 天候：雨のち曇り

コースコンディション：ウェットからドライ

2日間の動員数：3,300人

6月15日は特別スポーツ走行が行われた。朝から青空が広がり気温は約31度、路面温度は約50度まで上がる厳しい暑さに見舞われた。

MFJカップJP250では、赤間清選手(SDG Team ARC-PRO.)が総合で16番手のタイムをマーク。齊藤太陽選手(SDG N-PLAN Racing)は、慎重にペースアップしていき一時はトップに立つ走りを見せ、総合2番手。ナショナルクラスではトップにつけた。

マイスター250に参戦する“ハシタク”ことプロアングラーの橋本卓哉選手(SDG&N-PLAN&使い手R)は、3番手につけるも納得いく状態にはほど遠いため、足回りのセットを変更して日曜日の予選、決勝に臨んだ。

6月16日は予選と決勝が行われた。MFJカップJP250の決勝レース、齊藤選手は2番手からスタート。一時はトップも快走する活躍をみせたが、第2ヘアピンで転倒したマシンが残ってしまい赤旗が提示。11周終了時点の順位でレースが成立し、総合2位、ナショナルクラスで優勝。赤間選手は、集団から抜け出し前を追っていたところでレース終了となり総合17位、インタークラス10位となった。

マイスター250の橋本選手は、予選で8番グリッドを獲得。決勝レースは3列目から好スタートを切り順調に追い上げていたが、ヘアピン立ち上がりでオイルを出したマシンがあり多くのライダーが転倒し赤旗が提示。このアクシデントに橋本選手も巻き込まれた。マシンはダメージを受けたがケガがなかったのは不幸中の幸いだった。レースは9周終了で成立となり12位となった。

この日最後に行われたミニバイク耐久ロードレースでは、SDGカラーのNSF100で石井千優選手と古川幸太郎選手 (Team Bunny)が参加。1時間を完走し、総合6位。NSF100クラスで優勝となった。

- JP250 -



#33 SDG N-PLAN Racing
齊藤太陽
予選:2位 決勝:総合2位・**クラス優勝**



#71 SDG Team HARC-PRO.
赤間清
予選:18位 決勝:17位

- マイスター250 -



#69 SDG&N-PLAN&使い手R
橋本卓哉
予選:8位 決勝:12位



- ミニバイク耐久ロードレース -



#27 Team Bunny
石井千優・古川幸太郎
予選:5位 決勝:総合6位・**クラス優勝**

